

1. 開成町の現状と将来像を問う

開成町は、町域を北部、中部、南部と3つの異なる特徴を持った町づくりで、人口増を実現しました。しかし、平成27年版の「統計かいせい」によると0歳から14歳、15歳から64歳の人口は若干減少傾向をたどっています。特に平成26年から27年の0歳から4歳の人口が819人から802人に減少しています。また、若年層の人口の地域間格差が拡大しており、平成29年4月の入学予定者数は、開成小学校が2クラスであるのに対し開成南小学校は、4クラスとなっています。

これからの町政運営は、町全体に子どもを産み育てる支援策を充実させて若い世代の定着を図るとともに、地域間格差の是正のために開成小学校学区内である町北部・中部地域を対象にした教育環境の充実や若い世代の定住促進策を展開すべきと考え、次の質問をします。

- ① 子育て環境の充実に向けた現状と将来像は。
- ② 開成小学校のプールの早期建設は、教育環境の南北格差是正の柱と考えるが町長の所見を伺う。
- ③ 北部・中部地域に若い世代が興味を示す定住促進策についての具体策は。
- ④ 県立足柄上病院の産科体制を復活させて、足柄地域の子どもを産む環境の充実が喫緊の課題と考えるが町長の所見を伺う。